

Takahashi Masaki

タカハシ・マガジン Vol.7



市民のために、高岡のために。
その視線の先には、確かな未来がある。

変革。

高橋まさきのときは、

磨く つなぐ 創る

高樹会 役員名簿

役職	(順不同・敬称略)			
顧問	南 義弘	石澤 義文	川村 人志	
相談役	横田 安弘	井村 昭彦	穴田 甚朗	
会長	永田 義邦			
副会長	稲垣 晴彦	岡本清右衛門	川西 邦夫	
	多田 慎一	萩原 清	八十島清吉	
	山口 正志	山本 務		
幹事長	本多 剛治			
副幹事長	在田 吉保	萩原 隆夫	菅野 克志	
	田辺 千秋	釣谷 宏行	増岡 一郎	
会計	鷺山 浩一			
監事	中村 紘一	張田 昭夫	吉岡隆一郎	

(2019年5月18日現在)

高橋まさき後援会 支部長名簿

(順不同・敬称略)

下関支部 米島 義三 福田支部 森田 和夫 西条支部 藤田 晴久
 二塚支部 小栗 久雄 立野支部 杉本 進 成美支部 高井 清高
 太田支部 増井 俊一 能町支部 川西 巖 平米支部 和田 徹
 中田支部 山岸 和夫 小勢支部 金元三知雄 古府支部 菊池 喜義
 石堤支部 細川 俊治 横田支部 佐賀 儀明 福岡支部 井村 昭彦
 東五位支部 杉江 幸男 木津支部 月安 幸三 博労支部 古國府信二
 野村支部 高木 達郎 吉久支部 上埜 進 正 柔会 吉村 英男
 戸出支部 松嶋 浩二 伏木支部 坂 廣志 女性部会 辻 やす子
 牧野支部 大坂 昭輔 国吉支部 中田 孝司 青年部会 菅野 克志
 佐野支部 浦田 一郎 万葉支部 川田 正信
 川原支部 下山 実 定塚支部 山達 六夫

(2019年5月18日現在)

高橋まさき後援会 役員名簿

役職	(順不同・敬称略)			
顧問	南 義弘	石澤 義文	橋 慶一郎	
	穴田 甚朗			
参与	横田 安弘	井村 昭彦		
会長	川村 人志			
副会長	荒井 公夫	稲垣 晴彦	氏家 史貴	
	大井 弘	岡本清右衛門	尾崎 迅	
	梶谷 英治	梶原 壽治	川西 邦夫	
	木本 博之	小泉 弘子	小山 智克	
	酒井 敏行	阪口 剛史	田井 佳夫	
	田辺 千秋	辻 やす子	永田 義邦	
	西田 隆文	萩原 清	開 章夫	
	藤川 正司	本多 剛治	山本 務	
	吉岡 周			
幹事長	高畠 義一			
会計	菅野 克志			
監事	杉江 幸男	中村 紘一		

(2019年5月18日現在)



平成30年度 高樹会・高橋まさき後援会 合同総会にて

高橋まさきプロフィール

生年月日 昭和29年5月23日 高岡市生まれ
 趣味 読書、文具集め、友人たちとの語り

平成13年1月 省庁再編後の総務省で、情報通信政策局
 地域放送課長

平成14年1月 総務省自治財政局財務調査課長

平成14年7月 新潟県副知事

中越地震の復旧・復興に携わる。

平成18年4月 総務省統計局統計調査部長

平成19年7月 総務省大臣官房審議官(税務担当)

平成20年8月 財団法人地域創造常務理事

芸術文化を通じた創造性豊かな地域づくりを推進

平成21年7月 高岡市長

平成25年4月 富山県市長会会長(～平成27年5月)

同年5月 全国市長会北信越支部長(～平成26年5月)

同年7月 高岡市長2期目就任

平成26年6月 全国市長会副会長(～平成27年6月)

全国市長会都市税制調査委員会委員長(～現在)

平成27年6月 全国市長会相談役(～現在)

平成29年7月 高岡市長3期目就任

高樹会ご入会案内

「高樹会」は、「高橋まさき後援会」の資金管理団体
 です。入会及びその他について、下記のお問
 い合わせ先までご連絡ください。皆様の「高樹会」
 ご入会をお待ちしております。



まさきの
 活動日誌
 更新中!

「高橋まさき公式ホームページ」を
 ご覧ください。



ホームページ

<http://www.takahashi-masaki.com/>

お問い合わせ

高橋まさき後援会

〒933-0912 高岡市丸の内1-40 高岡商工ビル7F

TEL:0766-26-6035 FAX:0766-26-6008

2019年5月発行

元号が令和と改まり、我が国は新しいステージを迎えました。

令和元年のこの年、7月には、市長就任以来、ちょうど10年となります。これまでの皆様方のご支援ご協力に心から感謝申し上げます。

この間、北陸新幹線開業を契機に、新高岡駅、高岡駅両駅・周辺の整備をはじめ、都心軸に沿って都市機能の集積を図ってきたことに加え、高岡駅前では地元銀行の本店移転事業、また、末広町西地区に続いて駅前東地区でもホテル・マンションの複合的整備など、民間主導のまちづくりも進んでいます。

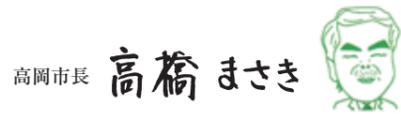
このような中、突然、中心市街地の老舗百貨店(大和)が閉店するという大変残念な発表がありました。市街地空洞化の引き金にならないよう、関係事業者はもとより経済界や地域の皆さんと力を合わせて、「まち」の活力維持、発展を期して最大限の努力を払ってまいります。

一方、高岡市行財政は5ヶ年の「緊急プログラム」に基づき、財政健全化に向けて計画的に改革を進めております。引き続き厳しい財政状況が続きますが、ピンチはチャンス、と肝に銘じ、一日も早く、足腰の強い持続可能な財政構造を達成すべく、不退転の覚悟で取り組みます。

高岡の未来を担う子ども・子育て世代のため、小学校の再編、小中一貫教育などの教育環境の充実をはじめとする「ひとづくり」や、企業誘致、起業・創業を通じた魅力ある「しごとづくり」など、「未来への投資」に注力してまいります。

万葉集を典拠とする「令和」の時代となり、万葉集への関心が高まっています。平成の時代を通して「万葉のふるさとづくり」を進めてきた本市に大きな力添えになります。北陸新幹線で新高岡駅を利用する方々が増加していることも踏まえ、高岡が誇る歴史・文化・産業各分野の地域資源を活用して、観光・交流や移住・定住を推進します。

今後とも、市民の皆さまが創造的に行動する「市民創造都市」の実現に全力で取り組み、元氣なふるさと高岡づくりに邁進してまいりますので、引き続き、皆さまのご指導、ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。



行財政改革

平成31年度 of 行財政改革の概要

1. 事務事業の見直し

- ◆ 全ての事務事業を検証し、財政健全化緊急プログラム事務事業や公共(的)施設の管理費用の見直しを集中的に推進
- ◆ 長生寮民営化実施(2019年4月)、だいきサービスセンターの民営化(2020年4月)に向けた取り組みなど
- ◆ 自治体クラウドの導入推進やRPA(ロボットによる手続き自動化)実証実験など 行政効率の向上

2. 信頼される行政

- ◆ 人事評価制度を通し「人が育つ職場づくり」を推進し、市民に信頼される職員を育成する
- ◆ 高岡市将来教育構想の策定、学校再編や小中一貫教育などの着実な推進を図るため、教育改革推進室を教育委員会に設置
- ◆ 行財政改革推進体制・税収確保体制の強化
- ◆ 職員数の削減(2019年4月初の職員実数:1,801人/前年度比△41人、合併時と比べ△440人) 財政健全化緊急プログラム期間内の職員目標△70人超
- ◆ 給料の臨時的削減(特別職:10~40%、管理職:5%、一般職:2~3%)の継続など

3. 健全財政の確保

- ◆ 「選択と集中」の考え方の下、地域活力の創出、新たな行政課題の対応を念頭に「歳入に相応した歳出」を原則とした財政運営
- ◆ 個人住民税の特別徴収完全実施など市税収納確保対策の実施
- ◆ 公共施設使用料の見直し、広告料収入の拡充など稼ぐ力の推進
- ◆ 財政健全化緊急プログラムに基づき、市債の適正管理の推進

4. 公共施設の適正配置

- ◆ 「高岡市公共施設等総合管理計画」及び「高岡市公共施設再編計画」に基づく公共施設マネジメントの推進
- ◆ 施設の延床面積を2035年までに15%削減
- ◆ 「方針決定」とされている施設の方向性を決定
- ◆ 五位中学校区統合小学校の開校に向けた取り組み等の推進
- ◆ 地域性の高い施設の譲与に向けた取り組み など

5. 市民と共に歩む市政

- ◆ 市民がより主体的にまちづくりに取り組む共創による事業の推進、市民との対話活動、市民目線の行政運営

財政健全化緊急プログラム

【平成31年度当初予算での取組みの概要】

(平成31年2月改訂)

目標	収支均衡した財政構造(2023年度当初予算編成時までに構造的な約40億円の歳出超過の解消)	実施期間	2018(H30)年度から2022年度まで【5カ年】
-----------	---	-------------	----------------------------

1. 投資的経費の抑制(目標額:公債費で△3億円)

- 投資的経費の抑制により公債費の抑制
事業債の発行額を年間45億円以内
〔臨時財政対策債等を含む総額で年間75億円以内〕
【2018(H30)年度】
(3月補正後)事業債発行額:41.8億円(総額:71.1億円)
【2019(H31)年度】
(当初予算)事業債発行額:30.8億円(総額:53.6億円)

2. 公債費の平準化(目標額:△7億円)

2019年度末までの達成見込 △0.9億円

- ① 繰上償還の実施
【2019(H31)年度】△0.9億円
- ② 借換えの実施
【2018(H30)年度】(決算見込):△15.1億円
(財源対策としての効果額)
【2019(H31)年度】(当初予算):△13.4億円
(財源対策としての効果額)

3. 公共(的)施設管理コストの縮減(目標額:△6億円)

2019年度末までの達成見込 △3.7億円

- 【2018(H30)年度】△1.2億円
【2019(H31)年度】△2.5億円
- 公共施設再編計画に掲げる施設(2019年度)
(民営化)長生寮
(維持管理費用や業務内容の見直し)
 - 老人福祉センター等 → 浴室営業日数の見直し
 - 生涯学習センター → 予約システム等の見直し
 - 市立公民館 → 土曜日分の勤務時間の見直し
 - 福岡歴史民俗資料館等 → 閑散期の見直し
 - スポーツコア、城光寺運動公園等 → 閑散期の見直し

4. 事務事業の見直し(目標額:△15億円)

2019年度末までの達成見込 △7.6億円

- 【2018(H30)年度】△4.6億円
【2019(H31)年度】△3.0億円
- 事務事業(委託料、補助金等)の見直し
- 繰出金の見直し
- 事務的経費等の見直し

5. 総人件費の圧縮(目標額:△5億円)

2019年度末までの達成見込 △4.4億円

- 組織体制の見直しと職員の適正配置
目標数:△70人超
【2018(H30)年度初】(実数)1,842人
【2019(H31)年度初】(予算)1,801人(△41人)
※全会計職員数(上下水道局、市民病院を含む)
職員数削減効果額(上下水道局、市民病院を除く)
【2018(H30)年度】△1.8億円
【2019(H31)年度】△2.6億円

6. 歳入の確保(目標額: +4億円)

2019年度末までの達成見込 +1.5億円

- 【2018(H30)年度】+0.5億円
【2019(H31)年度】+1.0億円
- 市税徴収率の向上等と税収確保策の推進
- 受益者負担の原則の徹底と使用料・手数料の適正化
- その他(ふるさと納税、広告料収入等)

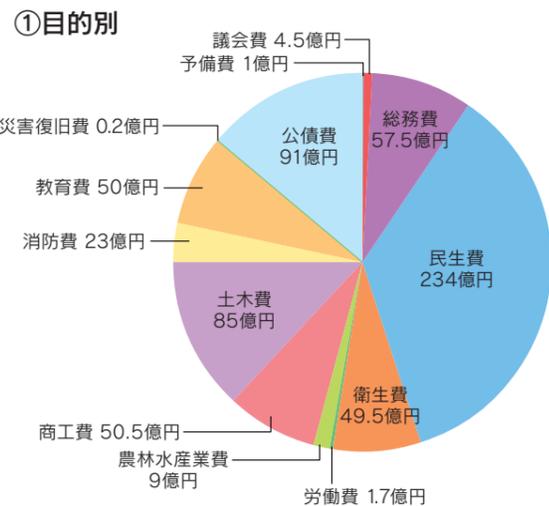
※これらの結果、5カ年計画のうち、平成31年度末までの2年間で、要解消額を約半分に圧縮



平成31年度/持続可能な未来を拓く足がかり予算

歳出予算の内訳

一般会計予算総額：656億3,906万8千円（対前年度比3.1%減）



②性質別(主なもの)

◆ 投資的経費

62億3,684万円
(前年度予算74億8,901万円/16.7%減)

◆ 扶助費

134億825万円
(前年度予算133億4,370万円/0.5%増)

◆ 人件費

97億3,785万円
(前年度予算100億1,547万円/2.8%減)

※円グラフの金額は端数を調整しています。

予算における主な事業 地域産業

ものづくりの技と心を磨き
知識と技術をつなぎ
新たな産業が息づくまちを創ります

【新】:新規事業 【拡】:拡大事業
(連携事業)とやま呉西圏域連携中枢都市圏事業

1. 新たな事業活動の創出

- 新産業創造プラットフォーム事業(8,764千円)
- 創業促進支援事業(3,700千円)

2. 地域産業の競争力強化

- 地場産業対策事業(19,124千円)
- 【新】技術交流促進事業(500千円)

3. 産業基盤の整備・企業立地の推進

- ICパーク高岡の造成及び分譲の推進(工業団地造成事業会計)(555,200千円)
- とやま呉西圏域ビジネス交流交歓会開催事業(連携事業)(2,428千円)



ICパーク高岡

4. 中小・小規模企業の経営基盤強化

- 充実した中小・小規模企業向け融資制度(3,545,082千円)
- 【拡】次世代型ものづくり人材育成事業(4,554千円)



5. 雇用・勤労者福祉の充実

- 就業マッチング支援事業(連携事業)(5,710千円)
- UIターンによる人材確保推進事業(3,040千円)

6. 農業の持続的発展

- 水田利活用対策事業(23,189千円)
- 【拡】農業経営体育成事業(38,553千円)



7. 農山村の振興

- 多面的機能支払支援事業(214,933千円)

8. 林業の振興

- 【新】森林管理システム推進事業(5,000千円)
- 水と緑の森づくり事業(5,194千円)



9. 水産業の振興

- 水産業振興事業(1,375千円)

歴史・文化

歴史・文化を磨き
市民の活動をつなぎ
新たな市民文化を創ります

1. 文化財の保存・活用

- 文化財保存事業(54,575千円)
- 【拡】市内町並み保存対策事業(1,259千円)



勝興寺

2. 歴史的風致の保全・活用

- 都市景観形成推進事業(3,630千円)
- 日本遺産魅力発信推進事業(1,500千円)
- 【新】こしのくに国府サミットin高岡開催事業(1,800千円)



雨晴海岸

3. 地域に根ざした創造的な芸術・文化活動の育成

- 新たな芸術・文化創造推進事業(9,625千円)
- 高岡市 藤子・F・不二雄ふるさとギャラリー事業(38,030千円)
- 新たな万葉のふるさとづくり事業(2,500千円)

交流・観光

拠点を磨き
にぎわいをつなぎ
交流・観光都市を創ります

1. 北陸新幹線・新高岡駅を活用した誘客推進

- 観光宣伝事業(25,405千円)
- 団体旅行誘致促進事業(20,000千円)
- 個人旅行誘客強化事業(9,848千円)
- 呉西観光誘客推進事業(連携事業)(5,250千円)
- 新高岡駅利用促進観光バス事業(連携事業)(9,500千円)

2. 観光資源の発掘と保存・活用

- 平成の御車山利活用事業(484千円)
- 観光地魅力アップ開業等支援事業(6,200千円)



平成の御車山

3. 広域観光の推進

- 広域観光推進事業(6,529千円)
- 呉西観光誘客推進事業(連携事業)(5,250千円)〔前掲〕
- ユネスコ無形文化遺産連携活用事業(1,000千円)



御車山祭

4. イメージアップ・誘致活動の強化

- まちづくり人材育成事業(5,000千円)
- 【拡】高岡ブランド発信事業(38,029千円)

5. 国内・国外交流の推進

- コンベンション誘致・支援事業(7,619千円)

6. インバウンドの推進

- インバウンド強化事業(1,300千円)

7. 商業・サービス業の振興

- がんばる商店街づくり推進事業(2,000千円)
- 【新】プレミアム付商品券事業(221,370千円)〔H31当初209,597千円、H30補正11,773千円〕



8. 中心市街地活性化の推進

- 【拡】中心市街地活性化基本計画推進事業(3,240千円)
- 中心市街地活性化推進事業(18,857千円)
- リノベーションまちづくり事業(7,000千円)

9. 市街地の整備

- 高岡駅前東地区整備推進事業(411,398千円)
- まちなか暮らし・あんしん共創事業(3,000千円)

10. 住宅・宅地の整備

- 【拡】移住・定住関連事業(39,198千円) たかおかウェルカムサポート事業(1,224千円)
- とやま呉西圏域ウェルカムサポート事業(連携事業)(6,106千円)
- UIターンによる人材確保推進事業(3,040千円)〔前掲〕
- 移住・子育て世帯応援住宅取得等支援事業(1,007千円)
- 【拡】たかおか暮らし支援事業(21,621千円)
- 【新】空き家改修支援事業費補助金(連携事業)(1,000千円)
- 【新】たかおかわくわくワーキング支援事業(3,000千円)



移住・定住促進イベント

交流・観光

【新】:新規事業 【拡】:拡大事業
(連携事業)とやま呉西圏域連携中枢都市圏事業

11. 良好な都市景観の創出

- 歴史的建築物の保全・活用調査研究事業(連携事業)(1,408千円)

12. 高岡駅・新高岡駅の周辺整備

- 総合交通戦略推進事業(211,476千円)

13. 高速道路網・幹線道路網・地域公共交通体系の整備

- 【拡】万葉線利用促進事業(連携事業)(89,124千円)
- 【拡】公営バス運行管理費(64,204千円)

子育て・教育

地域のきずなを磨き
世代をつなぎ
明日を担う高岡人(たかおかびと)を創ります

1. 教育・保育の一体的提供の推進とサービスの充実

- 【拡】子ども・子育て支援事業計画策定事業(3,346千円)
- 多様な保育サービスの充実(347,250千円)
- 【拡】子ども・子育て基金の活用(6,800千円)



2. 安心して妊娠・出産・子育てができる体制の充実

- 子ども・妊産婦医療費助成事業(597,774千円)
- 【新】幼児教育・保育の無償化に向けた対応(6,141千円)

3. 地域の子育て力の応援

- 放課後児童健全育成事業(272,511千円)
- 子育て支援連携推進事業(52,712千円)

4. 確かな学力・豊かな心・健やかな体をはぐくむ教育の推進

- 【拡】ICT教育関連事業(66,092千円)
- 【拡】学習指導費(1,350千円)
- 【拡】地域ICT人材育成事業(1,014千円)
- 【拡】教材教具整備費(小学校・中学校)(58,728千円)
- 【新】ICT機器導入費(5,000千円)
- 【拡】部活動育成費(5,530千円)
- 【拡】学校給食指導事業(5,178千円)

5. 地域に開かれた特色のある教育活動の充実

- 特色のあるふるさと教育(16,398千円)



ものづくりデザイン科

14. 港湾の整備・活用

- 大型クルーズ船受入事業(8,043千円)
- 【新】伏木港開港120周年記念事業(3,600千円)

15. 広域連携の推進

- とやま呉西圏域都市圏ビジョン推進事業(連携事業)(2,743千円)

6. 教育効果を高める教育環境の充実

- 【新】学校統合に向けた取り組み(451,597千円)
- 【拡】教育環境整備推進事業(6,055千円)
- 【新】小中一貫教育推進事業(661千円)
- 【新】五位中学校区統合小学校整備事業(425,581千円)
- 【新】(仮称)国吉義務教育学校整備事業(19,300千円)
- 【新】学校空調整備関連事業(1,072,407千円){H31当初5,000、H30補正1,067,407千円}

7. 高等学校・高等教育機関の充実・連携

- 大学関連事業(4,100千円)
- 大学・地域連携推進事業(連携事業)(3,066千円)

8. ライフステージに応じた生涯学習の振興

- 【新】定塚公民館移転改修事業(7,507千円)
- 生涯学習センター事業(1,706千円)
- 【新】市民の歌普及事業(300千円)



9. 未来を担う世代の育成と若者が主体となるまちづくりの推進

- 子ども元気活動支援推進事業(4,247千円)

10. 生涯スポーツ活動の充実

- 選手育成強化事業(10,620千円)
- オリンピック・パラリンピック関連事業(11,210千円)
- スポーツ大会・合宿等誘致促進事業(連携事業)(1,537千円)



安全・安心

支え合う心を磨き
地域でつなぎ
安全・安心なまちを創ります

1. 地域福祉の推進

- 高岡あつまり福祉ネット推進事業(3,820千円)
- 【拡】生活保護制度適正運営事業(7,689千円)



2. 障がい者(児)福祉・自立支援対策の充実

- 【拡】障害者自立支援事業(3,057,868千円)
- 【拡】障がい者の権利擁護推進事業費(5,089千円)

3. 高齢者福祉の充実

- 【新】とやま呉西圏域成年後見センター事業(連携事業)(8,244千円)
- 地域包括支援センター事業(介護保険事業会計)(285,530千円)

4. 生涯を通じた健康づくりの推進

- 【拡】がん検診事業(179,312千円)
- 予防接種事業(503,264千円){H31当初402,369千円、H30補正100,895千円}

5. 医療体制・医療制度の充実

- 急患医療センター管理運営事業(245,020千円)
- 【新】高岡市民病院健康フェスティバル(仮)開催事業(病院事業会計)(500千円)
- フォートウェーン市医療交流団受入事業(病院事業会計)(1,586千円)

6. 環境保全意識の高揚

- 低炭素社会づくり事業(2,345千円)
- エコ・トランスポート推進事業(800千円)

7. 環境保全対策の充実

- 美しいまちづくり事業(12,455千円)

8. ごみの減量化・資源化の推進

- 循環型社会づくり事業(14,685千円)
- ごみ広域処理(559,617千円)
- 新高岡ストックヤード整備事業(323,628千円)
- 一般廃棄物処理相互連携推進事業(連携事業)(1,000千円)

9. 防災対策の充実

- 【拡】防災行政無線整備事業(68,157千円)
- 【拡】空き家関連対策事業(9,277千円)
- 【新】防災センター整備事業(308,141千円)



防災訓練

10. 消防・救急・救助体制の充実

- 消防機械器具・水利の充実(104,619千円)
- 【拡】女性消防吏員専用室改修事業(12,034千円)
- 【新】消防博労分団器具置場移転改築事業(11,939千円)



11. 道路整備、交通安全・防犯対策の充実

- 生活道路の整備(337,489千円)
- 防犯カメラ自治会等設置補助金(750千円)

12. 緑化の推進と保全

- 都市公園等整備事業(36,100千円)



高岡おとぎの森公園

13. 河川・海岸の保全・整備

- 準用河川整備事業(119,478千円){H31当初110,478千円、H30補正9,000千円}

14. 雪対策の充実

- 雪に強いまちづくりの推進(22,000千円)

15. 上・下水道の整備

- 水道事業(水道事業会計)(4,918,723千円)
- 下水道事業(下水道事業会計)(11,751,913千円)

16. 市民が主役の地域づくりへの支援

- 共創による魅力アップ推進事業(2,262千円)
- 【新】市制施行130周年記念講演会(77千円)

17. 多文化共生社会の推進

- 多文化共生事業(5,588千円)



18. 男女平等・共同参画社会の実現

- 男女平等・共同参画推進事業(24,815千円)



19. 市民に開かれた市政の推進

- 広聴事業(192千円)
- 【新】情報発信ツール活用事業(486千円)



20. 高度情報化の推進

- 【新】航空写真共同撮影事業(連携事業)(45,320千円)
- 【新】内部系システムクラウド化事業(28,343千円)

21. 簡素で効率的な行財政の推進

- 【拡】行財政改革推進事業(5,877千円)
- 公共施設等解体事業(243,413千円)

活 動 報 告

2018.4~2019.3

博労町まちかどサロン開所披露式 2018年4月1日



防災モデル地区の博労町地区に、住民が主体の「まちかどサロン」がオープンしました。空き家を改修し、防災活動をはじめ地域の皆さんの活動拠点として生まれ変わりました。



牧野かぐら保育園完工式 2018年4月15日

人口増加地区の牧野地区で、牧野かぐら保育園の完工式が行われました。園児や保護者、地元関係者が子育て支援の拠点の整備を祝いました。

高岡市 藤子・F・不二雄 ふるさとギャラリー 来場者10万人記念式典 2018年4月21日

高岡市 藤子・F・不二雄ふるさとギャラリー(高岡市美術館2階)の来場者が、2015年12月のオープンから10万人に達しました。藤子・Fさんの故郷として、更なる発信に努めます。

末広西地区再開発事業公開プレゼンテーション 2018年4月21日



末広西地区再開発ビルに設置される公益スペース「べっぴんサロン」の活用について、富大芸術文化学部の発表が行われました。学生からにぎわいにつながる若々しいアイデアの設計案が発表されました。

道の駅「雨晴」竣工式 2018年4月25日

雨晴海岸に建設していた道の駅「雨晴」が完成しました。名勝有磯海に臨み、遠く立山連峰を望む絶景のロケーションです。寄贈された「おりん」の除幕式も行われ、美しい音色が響きわたりました。



平成の御車山完成披露式典 2018年4月30日



高岡伝統工芸技術の粋を集めた「平成の御車山」の完成披露式が行われ、職人の技の継承を目指す高岡の新たなシンボルの完成を祝いました。市民、経済界からの浄財も多く寄せられ、市民の御車山として今後の活用が期待されます。

日韓バドミントン競技大会 2018年5月4日

第35回となる日韓バドミントン競技大会が初めて高岡で開催。リオ五輪金メダルの高橋礼華・松友美佐紀組や世界ランク1位の山口茜(再春館製菓所)、アジア選手権で初優勝した桃田賢斗やトナミ運輸チームら、日本・韓国の一류選手が熱戦を繰り広げました。



MSCスプレンドィダ 入港歓迎式典 2018年5月8日



MSCクルーズ社(スイス)のクルーズ船が、県内で初めて伏木富山港に入港。日本を中心に世界33カ国の乗客3082人が県内の観光地を訪れ、日本文化の体験会など、富山の多彩な魅力を満喫しました。

さまのこハウスオープン記念式典 2018年5月12日

NPO法人「金屋町元気プロジェクト」が整備した移住体験施設「さまのこハウス」が、オープンしました。千保川に面した新築棟には共用のリビング・キッチン・ダイニングなどが整備され、宿泊者と地域住民が交流を通じて移住体験ができます。



ポーランド・全日本女子レスリングチームの 合同強化合宿、歓迎レセプション 2018年5月24日

東京オリ・パラのホストタウンプログラムの一環として、強化合宿を行っている日本、ポーランド両代表チームの合同練習が竹平記念体育館で開かれました。両国の選手と一緒にジュニアの皆さんに特別トレーニングも行われました。



ジュニアレスリング教室 2018年5月26日

勝興寺「本坊」一部公開記念セレモニー 2018年8月4日



国重要文化財・勝興寺で、復元された本坊の一部公開が始まりました。「上段の間」を備えた格調高い大広間や式台、台所、書院や、金箔を施した奥書院など、素晴らしい寺院建築が再現されました。

中学生議会 2018年8月29日



初めての中学生議会が、市内12校より24人の「中学生議員」が参加して本会議場で開催されました。産業や観光、都市構想など、各学校で討議してきたテーマについて提言を交えながら質問を行い、市当局に論戦を挑みました。

高岡市総合防災訓練 2018年9月2日



今年の総合防災訓練は、県と合同で水害を想定して実施されました。竹平記念体育館はじめ、国吉小・中学校、介護保健施設「やすらぎ」などを会場に、「自らの地域は自ら守る」をテーマに多くの住民の皆さんが実践的な訓練を繰り広げました。

日本遺産サミット 2018年9月22日

全国67件が集まる「日本遺産サミット」が高岡で開催されました。宮田亮平文化庁長官や日本遺産大使三国清三さん(オテル・ド・ミクニ)らによるシンポジウム、日本遺産の各地が工夫をこらしたワークショップやグルメ紹介など参加型の多彩な内容で、市民の皆さんにも日本遺産の魅力を体験して頂きました。



ねんりんピック富山2018 ソフトテニス・ゲートボール合同開始式 2018年11月3日

全国健康福祉祭は、高岡でソフトテニス、ゲートボール、グラウンド・ゴルフ、川柳の4種目が開催されました。3日間にわたる熱戦が繰り広げられ、お互いが健康に交流を深めました。



(グラウンドゴルフ) 2018年11月4日 (川柳) 2018年11月5日



▲川柳



▲グラウンド・ゴルフ

富山GRNサンダーバーズ 2019キャンプインセレモニー 2019年3月9日

今年も、プロ野球独立リーグ・BCリーグの富山GRNサンダーバーズのキャンプインセレモニーが高岡西部総合公園野球場で行われました。二岡新監督を迎え、完全優勝をめざして白熱したプレーを展開していただきたいと期待しています。



おとぎの森館遊戯施設竣工式 2019年3月23日

「子ども・子育て基金」を活用して、おとぎの森館に整備していた遊戯施設が完成しました。全国初の屋内型空気膜構造遊具・ふわふわドーム「ジャンピン」とボールプール「バブリン」です。「子どもの家」にはコミックコーナー、屋外には、ドラえもん広場のドラえもんファミリーキャラクターや大きな滑り台遊具も待っています。



高橋まさき 市政10年のあしあと

高岡駅周辺の主な動き

再開発が進む高岡の玄関口「高岡駅」及び「高岡駅前東地区」は、私が市長に就任して以来、高岡駅橋上駅舎の新設から始まり、高岡ステーションビルの建て替え、クルン高岡オープン、複合ビルsorae高岡の開業、ホテルやマンションの建設など、その姿を大きく変えています。

市長就任からの10年を振り返り、発展する高岡駅周辺の未来像を市民の皆さんとともに考えたいと思います。



平成20年5月



平成25年12月 ステーションビル工事



平成26年3月 クルン高岡オープン

高岡駅前での主な動き

- レーベン高岡ミッドライスタワー (平成31年3月竣工)
- 高岡市末広町駅前東街区再開発構想 (平成29年9月協議会設立)
- 富山銀行新本店 (令和元年秋竣工予定)
- 駅前交流広場 (令和元年秋完成予定)
- ホテルルートイン高岡駅前 (平成29年3月オープン)
- ホテルルートイン高岡駅前 (平成29年3月オープン)
- sorae高岡 (平成29年1月完成)
- 高岡駅前東自転車駐車場 (平成30年3月完成)
- 高岡駅南北自由通路(万葉ロード) (平成23年8月完成)
- 高岡駅前 (平成31年2月着工)
- クルン高岡



高橋まさきと歩く 日本遺産めぐり

国指定史跡
Vol.4 高岡城跡 (高岡古城公園)

水堀などが保存された貴重な城跡

慶長14(1609)年、前田利長が築いた高岡城は、6年後に廃城となりましたが、三代利常をはじめ代々の藩主が城跡の保存を図ったため、二の丸、三の丸などの郭(くるわ)や堀が当時のまま残っています。

堀が埋められず、郭の形が約400年残っているのは、全国的に見ても非常に珍しく、「近世初頭の政治・軍事状況や築城技術を知る上で貴重である」との理由で、平成27年、国の史跡に指定されました。

現在は、高岡古城公園として親しまれ、散歩する人の心を和ませる水堀ですが、実は、水位が異なる3つの堀で構成されているんですよ。本丸の周囲を囲む「南外濠、池の端濠、西内濠」がひとつ。動物園側の「枳形濠」、そして、体育館を囲む「三の丸濠」の3つです。

また、射水神社へ向かう土塁の両側には、築城当時のものと思われる石垣が残っています。

春から秋にかけて、遊覧船「利長号」「利常号」が運航されています。お堀から見ると、高岡城跡がより深く楽しめますよ。ぜひ、体験してみてください。



二の丸と本丸の間の石垣



遊覧船で楽しむ高岡城跡



南外濠と駐春橋

特別寄稿 高橋まさきを語る!



前新潟市長 篠田 昭

高橋正樹さんとは、2002年に高橋さんが新潟県副知事に就任されてからのご縁です。その頃、私は新潟の地元紙記者で、高橋さんは取材対象でした。霞が関出身らしく、新潟県の取り組みを分かりやすく解説してくれたことが印象に残っています。私が思わぬことから、その秋の新潟市長選に出馬し、運よく当選させてもらってからは、副知事と市長としての付き合いが始まりました。いつも笑顔を絶やさずにさまざまな場面で我々と意見交換していただき、「正樹さん」「正樹ちゃん」と親しまれた人気者でした。新潟は災害の多い県で、2004年には7・13水害、さらに10月には中越の大地震に見舞われました。正樹さんは陣頭指揮に立つ知事を支え、救援・復旧に向けて県庁をフル回転させ、被災地の首長らから厚い信頼を得ました。2009年に正樹さんが高岡市長になられてからは、「市長仲間」としての付き合いが始まりました。北信越市長会は年に2度の総会を、全国でも珍しく泊まり込みで行います。市長同士だけに、交流会では地元で言えない愚痴や口書きも飛び出し、貴重なリフレッシュの機会です。高岡と新潟は港町同士の縁もあって、正樹さんと話をするのを毎回楽しみにしていました。高岡が、正樹さんのリーダーシップの下、益々発展することを確信しています。皆さんからもさらなる応援をよろしくお願い致します。

おすすめ散歩道

Vol.5

今回はおとぎの森公園です。新高岡駅から徒歩約15分(路線バスもあり)。広さは11ha、なんと東京ドーム2.5倍もあります。公園は中央を流れる千保川を挟み東西に分かれています。西側、公園のシンボルおとぎの森館に最近2つの遊具が仲間入りし、子供達の笑い声が響いています。また屋上からは新幹線が真下を走り、360度の眺めも最高です。館の周りには大型の遊具やドラえもん広場、バラが自慢の花壇があります。インスタ映えしますよ。東側、芝生が広がるお祭り広場で思いっきり深呼吸して歩きましょう!

野外が苦手な方にも「こどもの家」の漫画コーナーを満喫して頂けます。公園正面を出ると、シヨウワノート本社壁面のドラえもんが迎えてくれます(予約で見学も可)。公園の周りにはフレンチやイタリア菓子店もありランチにもおススメです。1日たっぷりかけてお散歩しませんか?

(高橋 陽子)



おとぎの森公園